

生産性向上の好機としての
“バックオフィスまるごとDX”のススメ
インボイス & 改正電帳法対応

株式会社スマイルワークス

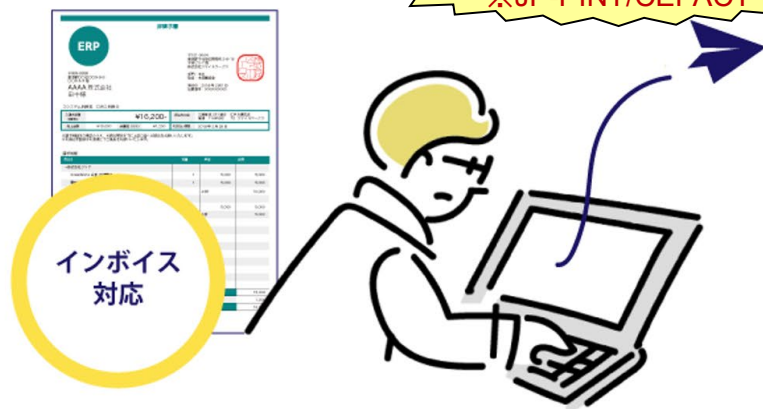
主要機能



請求書を発行

01 請求書を電子送信

**適格請求書
(デジタルインボイス)
※JP-PINT/CEFACT**



請求書を電子で送付できます。
ボタン一つで送信できるので、請求書を印刷して郵送するなどの
手間が省けます。

02 債権管理 (入金予定管理)



どの会社から、いつ入金されるか、一覧で確認できます。
入金予定 債権管理 ができる

請求書を受領

01 請求書を電子受信



請求書を電子で受領できます。
URL をクリックするだけで、請求書の内容を確認することができます。

02 債務管理 (支払予定管理)



どの会社、いつ支払うか、一覧で確認できます。
支払予定 債務管理 ができる

03 入出金明細を取得→入金消込自動化



銀行口座の入出金明細データ
を一括取得／自動消込

03 債務支払い処理の自動化



支払予定の伝票を
一括選択して振込処理

会計ソフトに連動

会計自動仕訳（他の会計ソフトでも対応）

会計仕訳の自動化

売上・仕入・入金・支払の仕訳を自動化します



自動会計仕訳
自動資金繰り管理

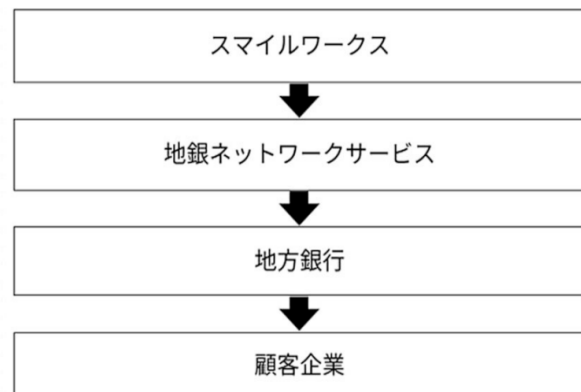


みずほ銀行・福岡銀行・北陸銀行・北海道銀行など約10行にOEM展開中

地銀通じ中小に業務システム

スマイルワークス、CNSと

クラウド利用のERPの提供の流れ



システム開発のスマイルワークス（東京・千代田）と地銀ネットワークサービス（CNS、東京・中央）は2023年4月から、地方銀行を通じて銀行の顧客である中小企業にクラウド利用の統合基幹業務システム（ERP）の提供を始める。複数地銀が同じシステムを提供することで、各地銀が連携してそれぞれの地元の中小企業を支援できる可能性がある。中小企業の経営を支援することで、地域経済の活性化につなげる狙いだ。

CNSは全国地方銀行協会の62行を対象に、スマイルワークスのクラウドERPを顧客企業に提供する地銀を募集する。地銀は銀行決済と一体的に、財務会計や給与計算、経費精算、販売・仕入れ管理、受発注の電子データ交換（EDI）といった機能を安価に提供できる。中小企業のデジタル変革や資金繰りの支援につなげられる。

スマイルワークスは20年10

月からみずほ銀行にOEM（相手先ブランドによる供給）によってクラウドERPを「みずほERP」として提供している。福岡銀行も21年7月から、十八親和銀行や熊本銀行も同年11月から銀行サービスのの一つとして商用展開している。CNSはこうした実績を踏まえて、地銀62行の過半数がスマイルワークスのクラウドERPを顧客企業に提供するよう目指す。

地銀はクラウドERPのサービス提供者になることで、中小企業の許諾を得て日々の取引状況や資金繰り、決済データを把握して融資などの判断に活用できる。複数地銀が同じシステムを提供することで、地銀同士が連携して地域間で地元企業の新規取引先のマッチングなどに役立てたり、地域間の経済分析に応用したりできる可能性もある。

スマイルワークスは地銀が顧客企業の財務データなどを活用して新たな支援ができるようにデータ分析手法などの

研究会の発足も検討している。

政府が23年10月に開始するインボイス（適格請求書）制度にも対応する。インボイス制度が始まると、事業者は消費税を支払った証明書として一定の要件を満たす請求書などが必要になるので経理業務のデジタル化が不可欠だ。スマイルワークスのクラウドERPは売り手企業が取引先に発行するインボイスをデジタル化し、必要であればファクスでも送れる。

さらに取引情報の電子保存を義務化した改正電子帳簿保存法（電帳法）にも対応できる。22年1月施行の改正電帳法は2年間の猶予期間があるものの、すべての法人の電子取引の取引情報について、一定の要件を満たした方式での保存を義務化した。保存する取引情報は、取引に関して受領や交付をする注文書や契約書、送り状、領収書、見積書などの記載事項が含まれる。

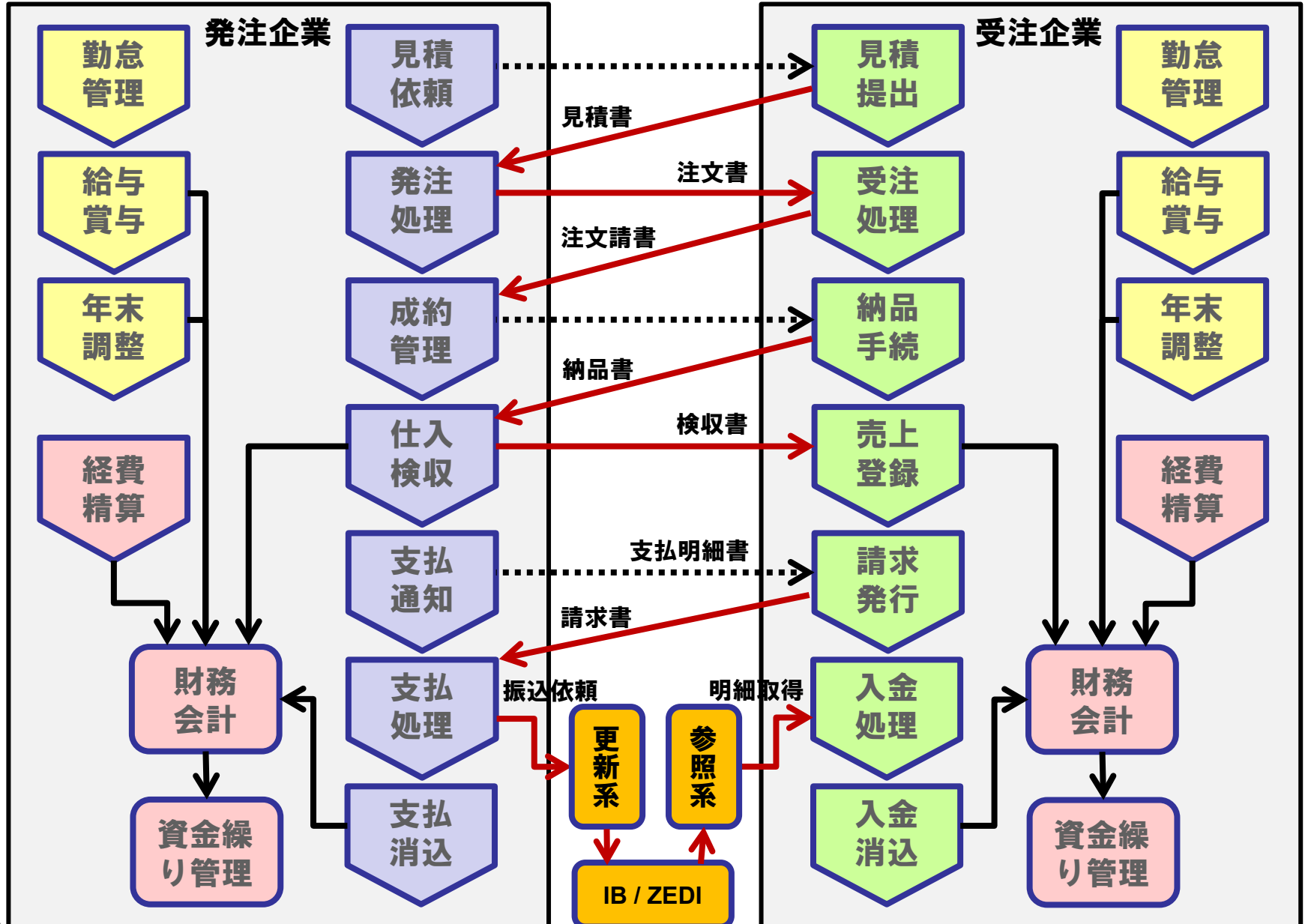
（大豆生田崇志）



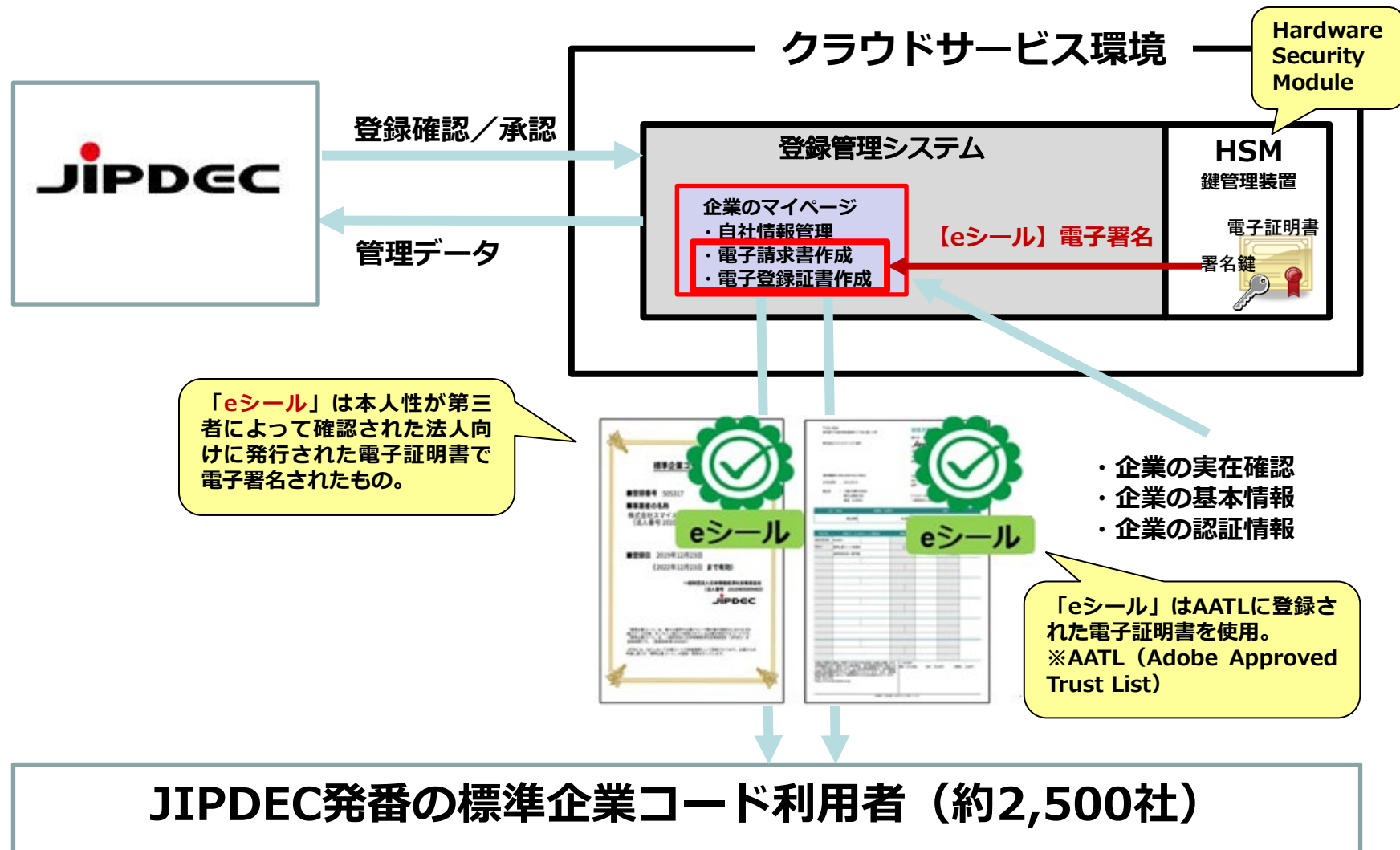
| 商品コード・JANコード | 商品名・商品名（下段） | 数量・単位 | 販売価格・販売単価（本体） | 販売額・販売額（本体） | 原価額・原価額 | 税額 |
|--------------|-------------|-------|---------------|-------------|---------|----|
| SV001 | サービス設計 | 5.00 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |
| SV001 | アプリケーション設計 | 10.00 | 2,000,000 | 20,000,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 2,000,000 | 20,000,000 | 0 | 0 |
| SV001 | アプリケーション開発 | 20.00 | 2,000,000 | 40,000,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 2,000,000 | 40,000,000 | 0 | 0 |
| SUM001 | システム構築 | 5.00 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |

スマイルワークスのERPの画面イメージ

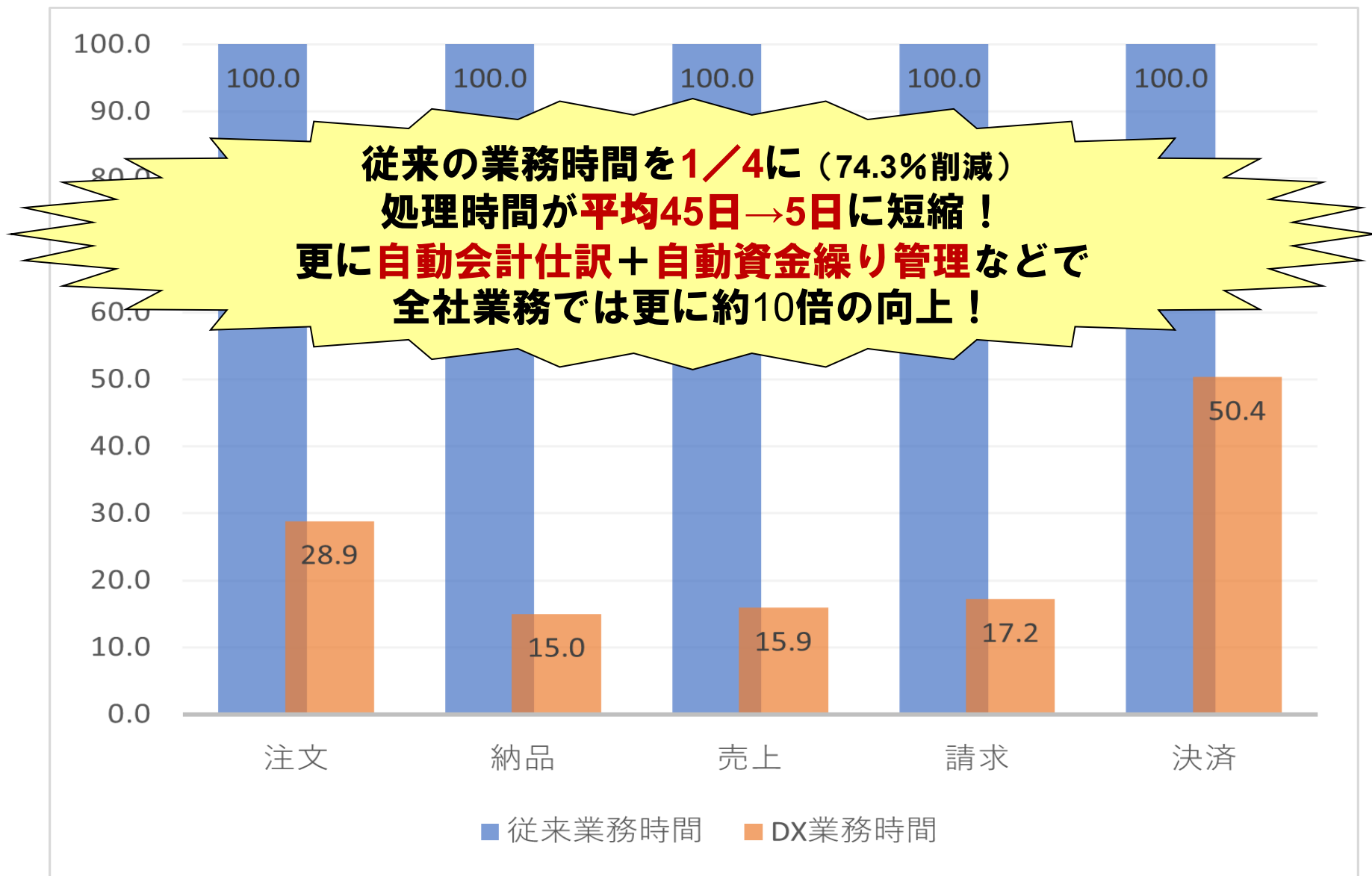
電子取引+決済+会計連携(CEFACT+PEPPOL対応)



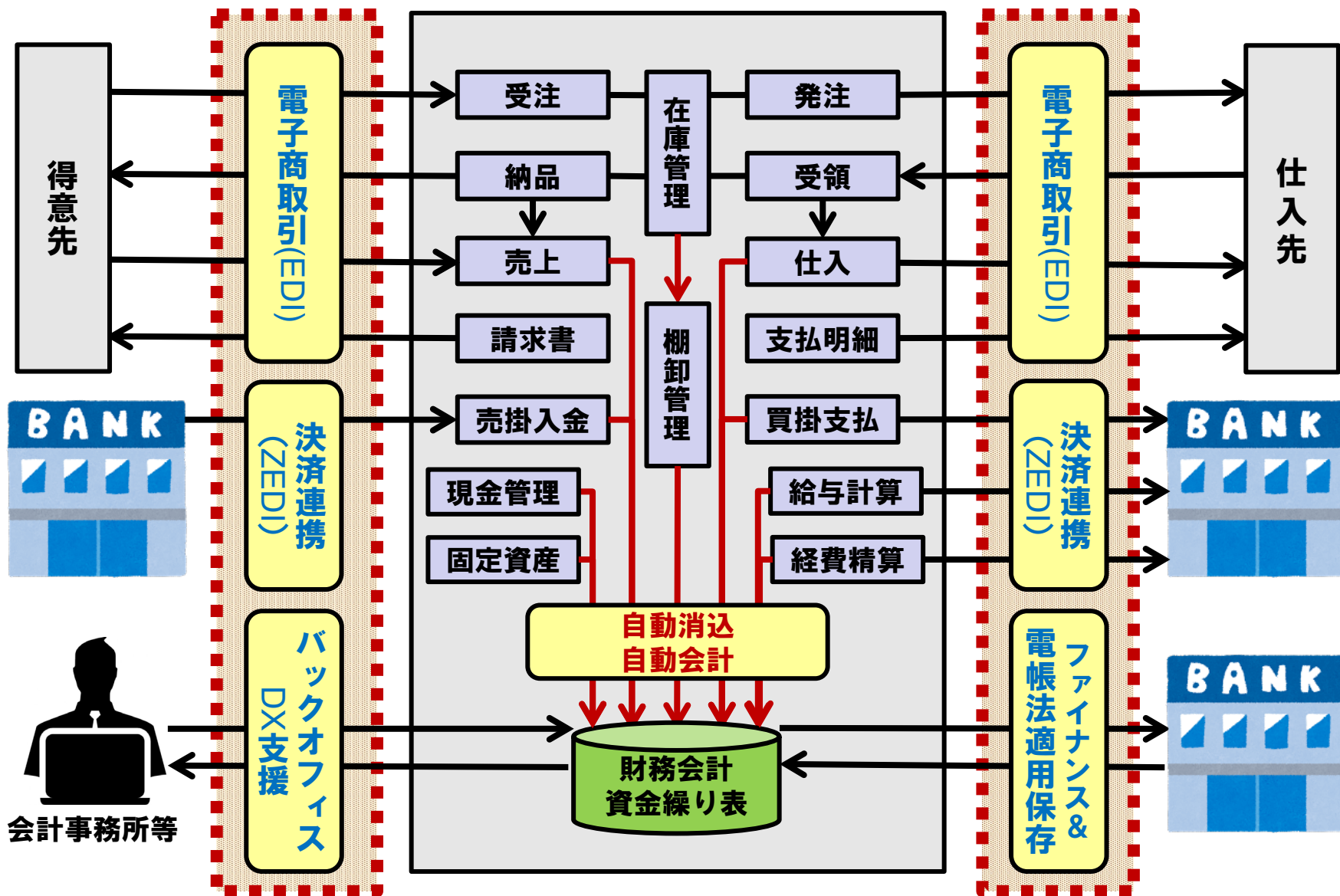
JIPDEC標準企業コードでの「eシール」対応



※署名鍵の管理環境やリモート署名の信頼性は、トラストサービス評価の審査基準の一部を使いJIPDEC自身が利用のために確認した上で、当該仕組みを採用している



次世代経営基盤システム & 業務プロセス改革



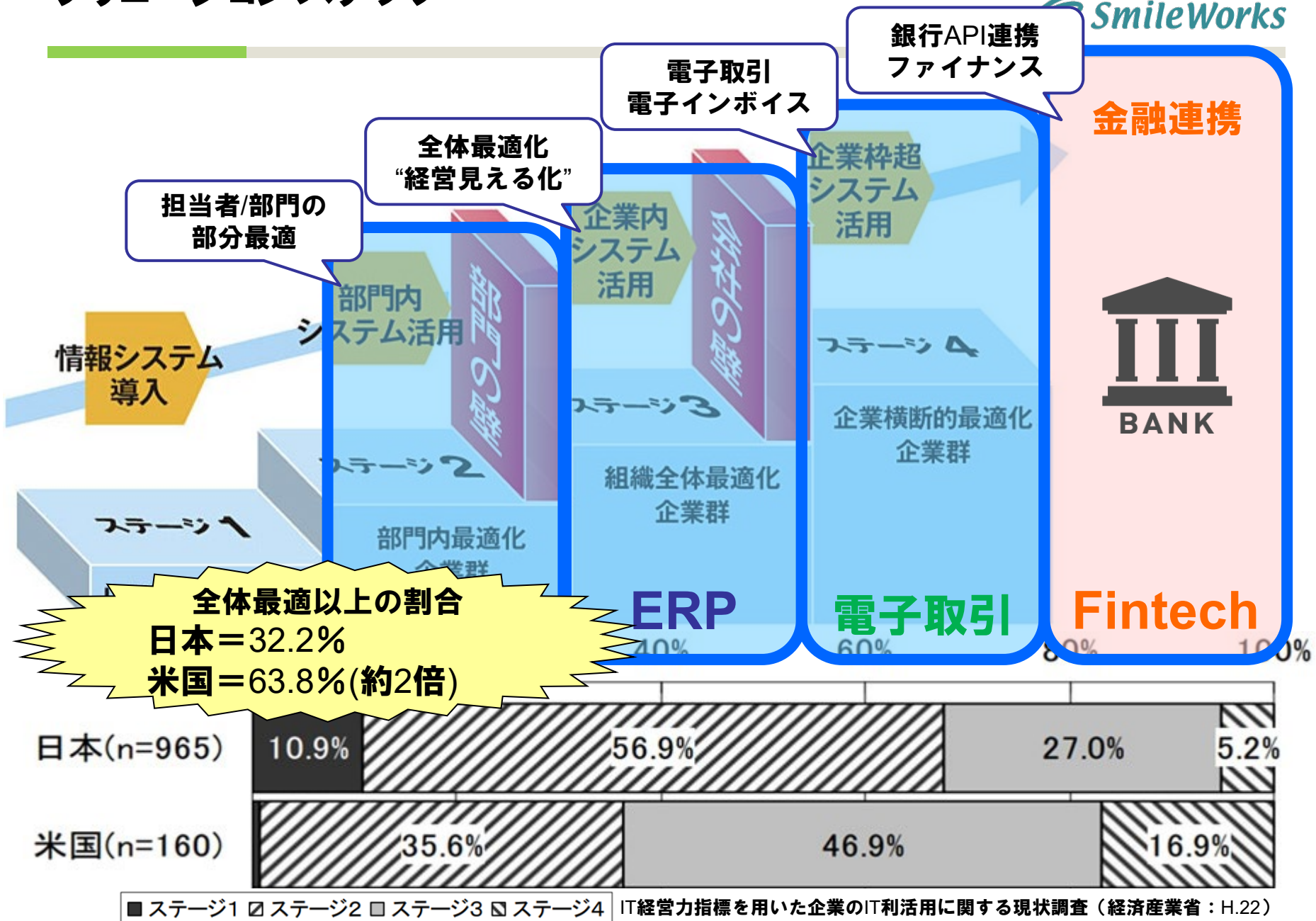
クラウド活用による次世代経営へ！



統合型クラウドERP 「SmileWorks」概要

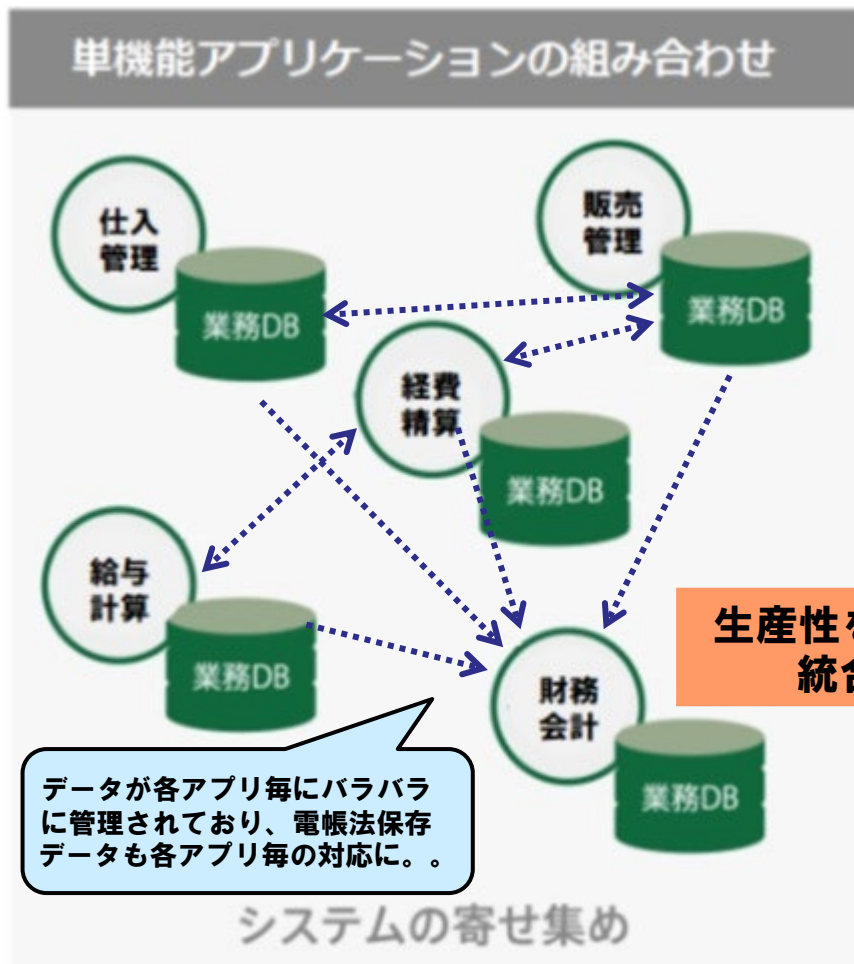
ソリューションステップ

SmileWorks



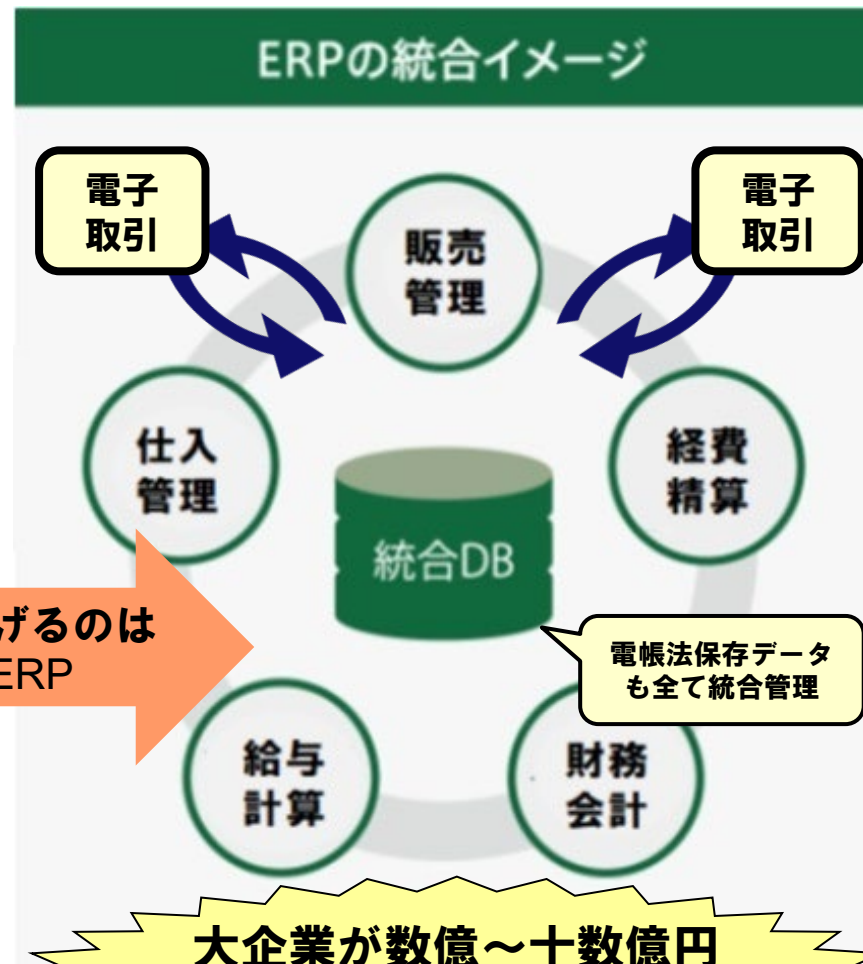
“組み合わせERP”と統合型ERPの違い

日本型部分最適ERP



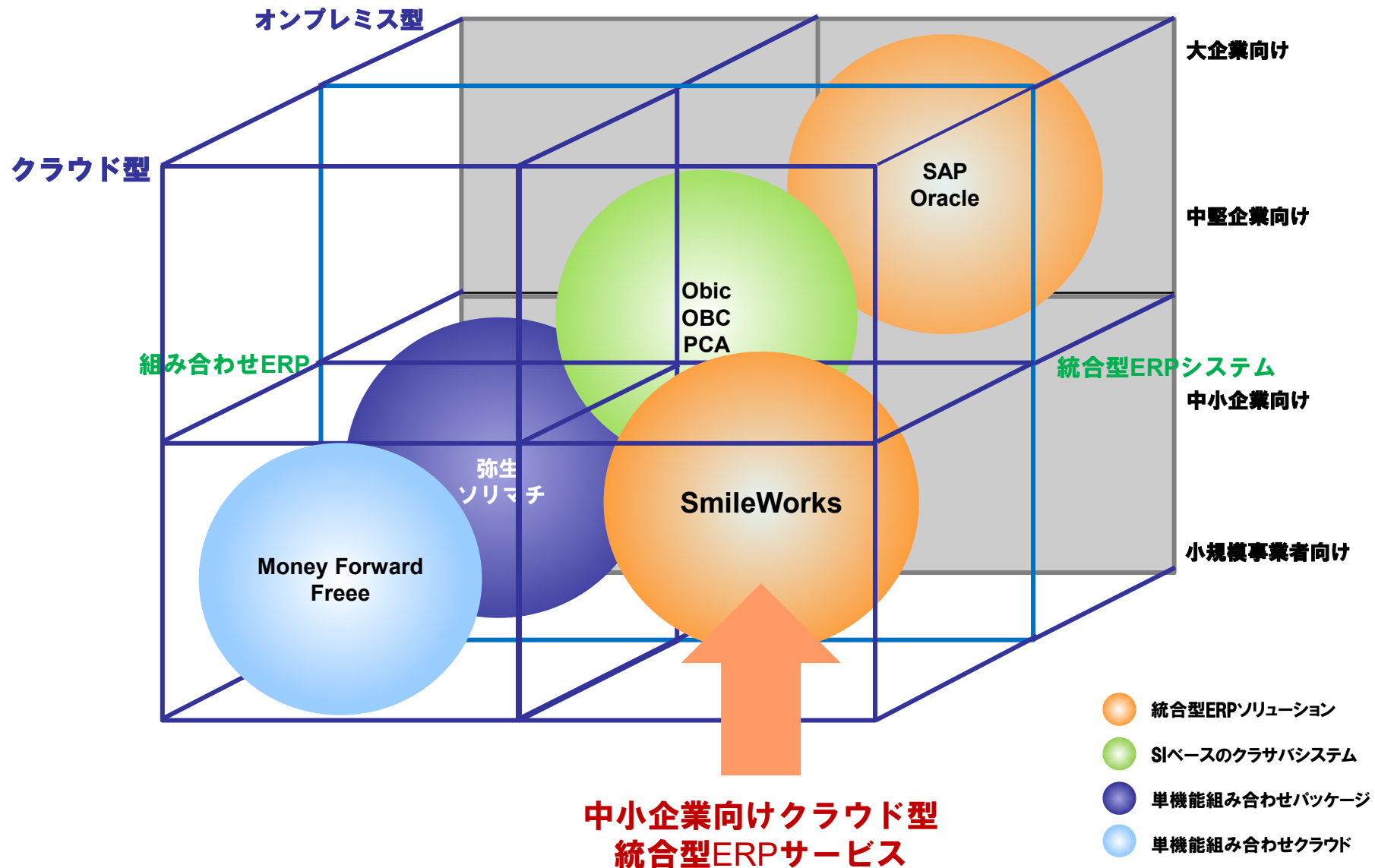
各マスターは各アプリごとに登録管理する
部分最適はできるが生産性は上がらない

統合型全体最適ERP

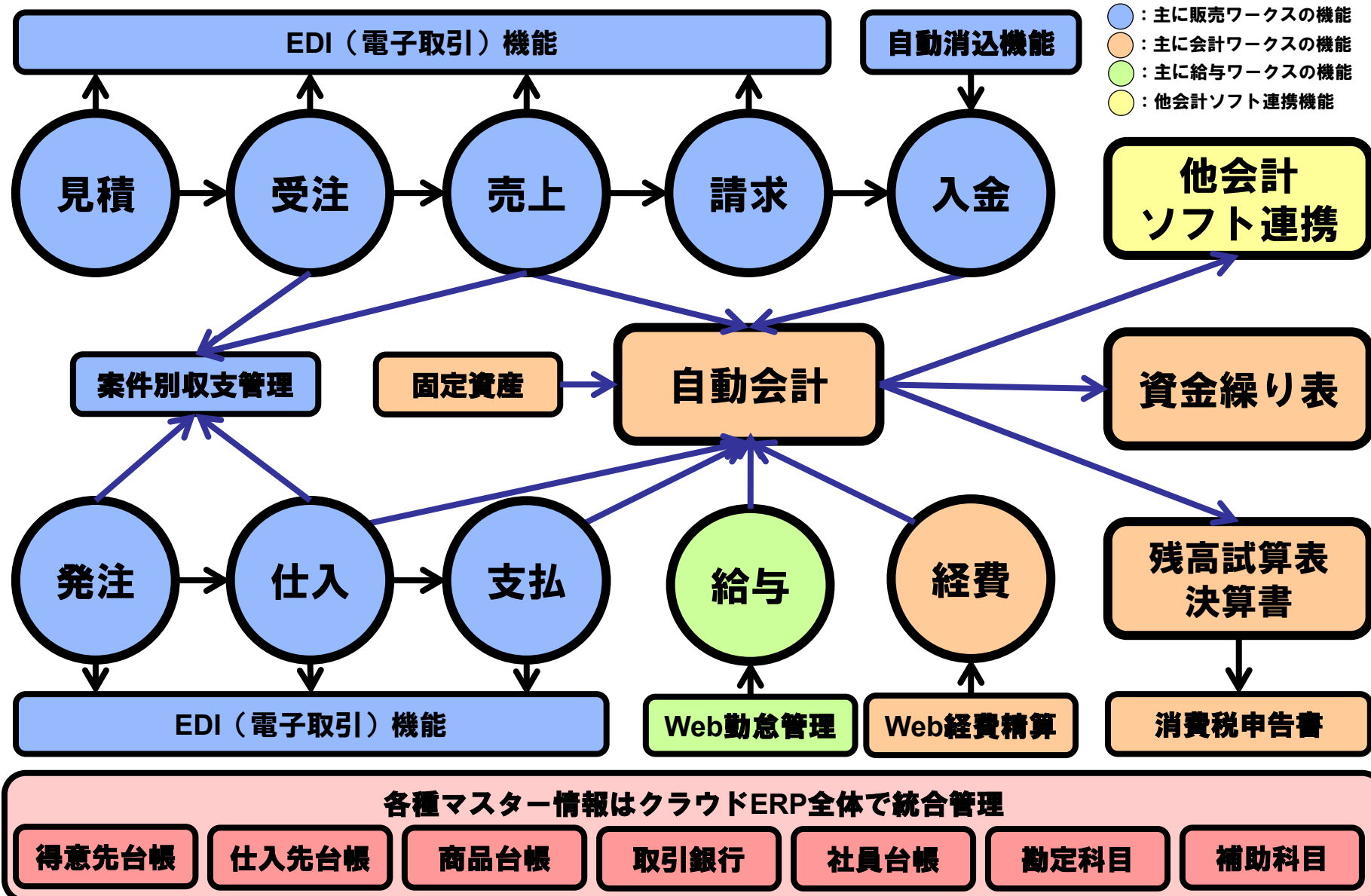


大企業が数億～十数億円
投じて導入しているのが
統合型ERP

大企業が効果を上げているERP=統合型ERP



クラウドERPのデータ連携図



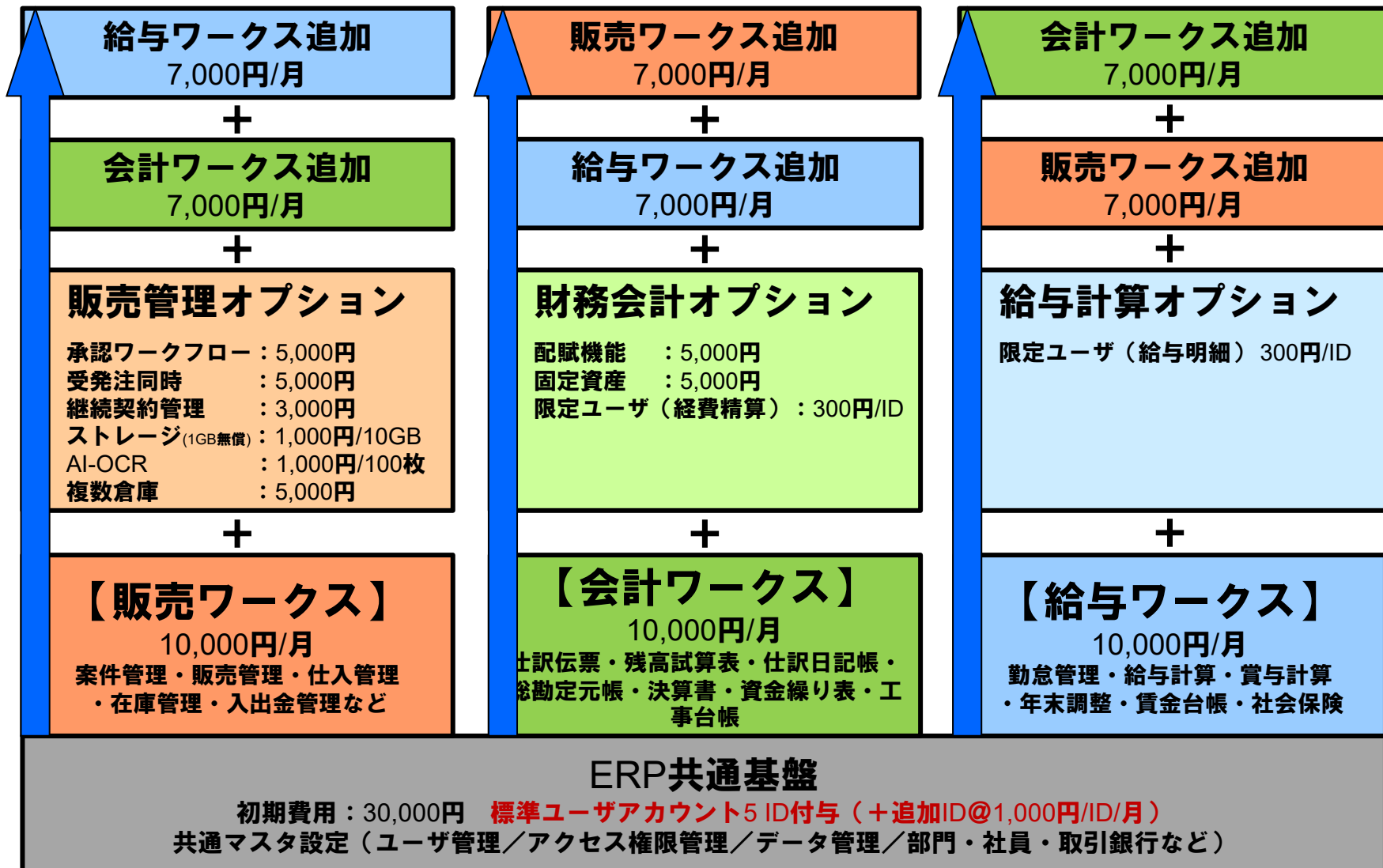
料金プラン(カフェテリア方式:必要な機能を必要な時に追加可能)

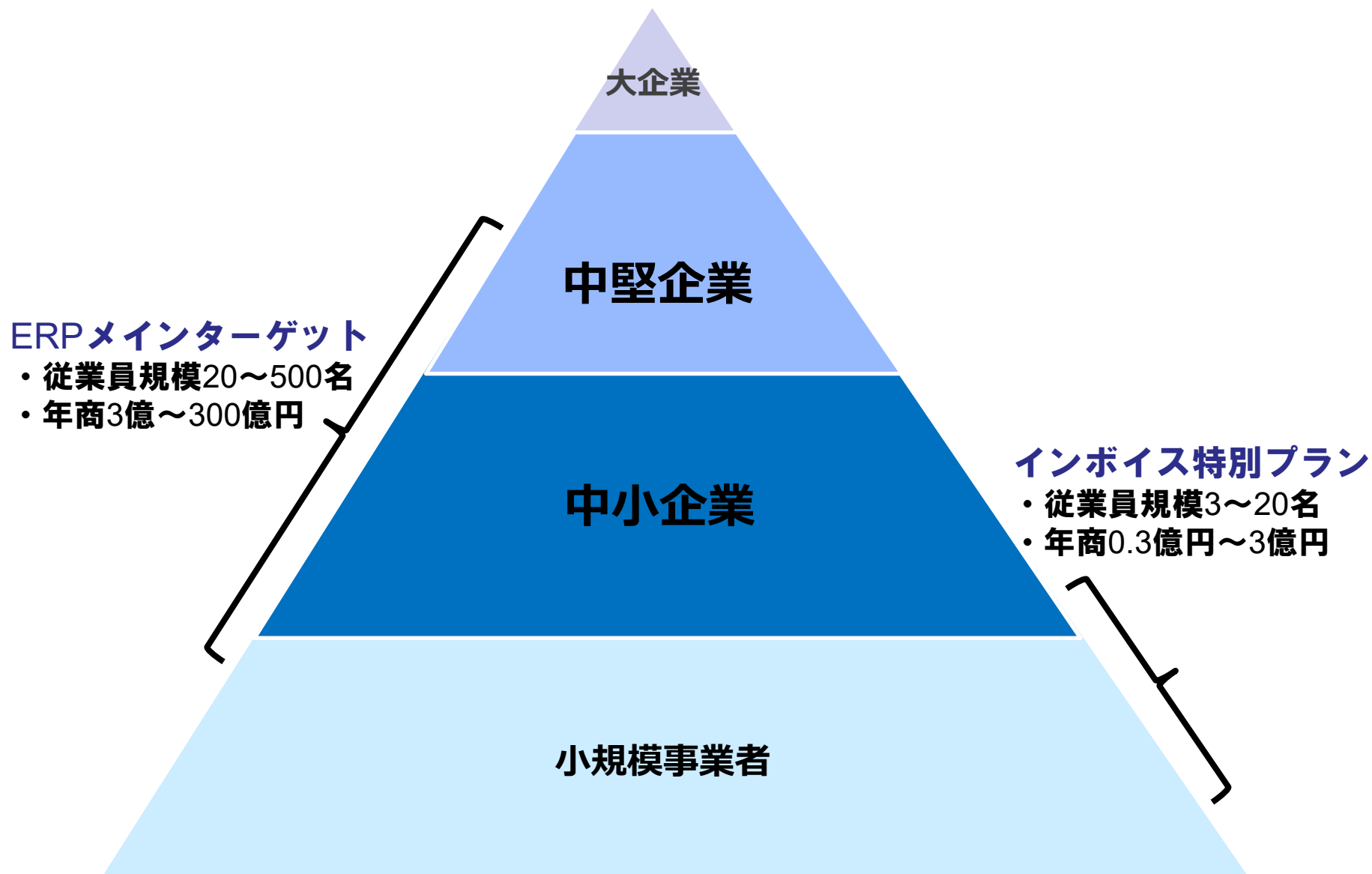


【販売管理からフル機能ERPへ】

【財務会計からフル機能ERPへ】

【給与計算からフル機能ERPへ】







インボイス 特別プラン

従業員数20名以下の小規模事業者向けのプラン

販売ワークスと会計ワークスの機能から
インボイス制度に対応するために必要な業務機能を
パッケージにした特別プラン

月額 **3,000** 円～ 税抜

初期費用

0 円

インボイス
完全対応

共通EDI
標準装備

電子帳簿
保存法対応



売上
管理

インボイス制度完全準拠の納品書・適格請求書を発行！



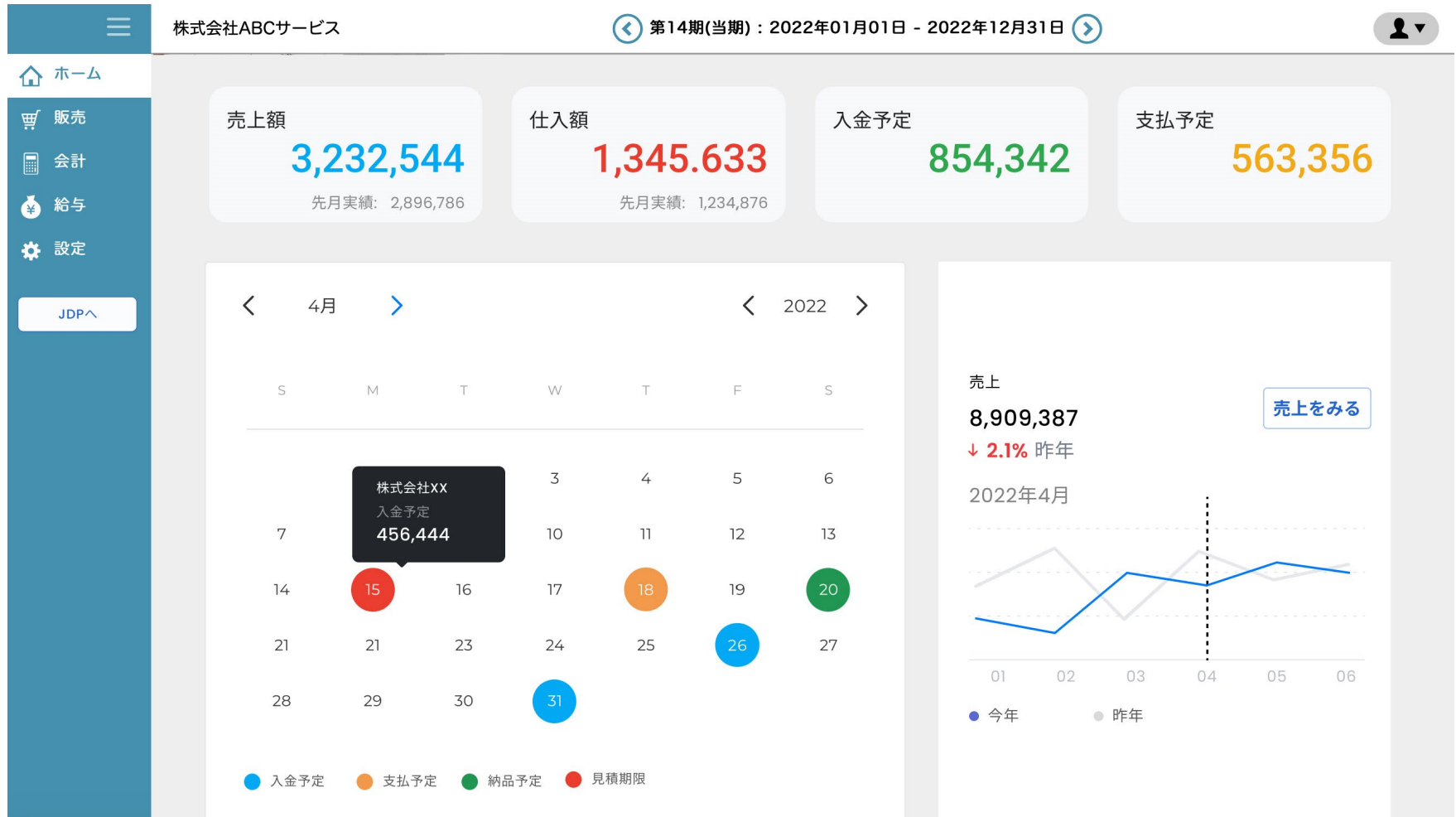
ボタン一つで簡単送信！
印刷・郵送の手間が省ける！

通知されたURLをクリック
するだけで請求書データを
安全に送信可能！

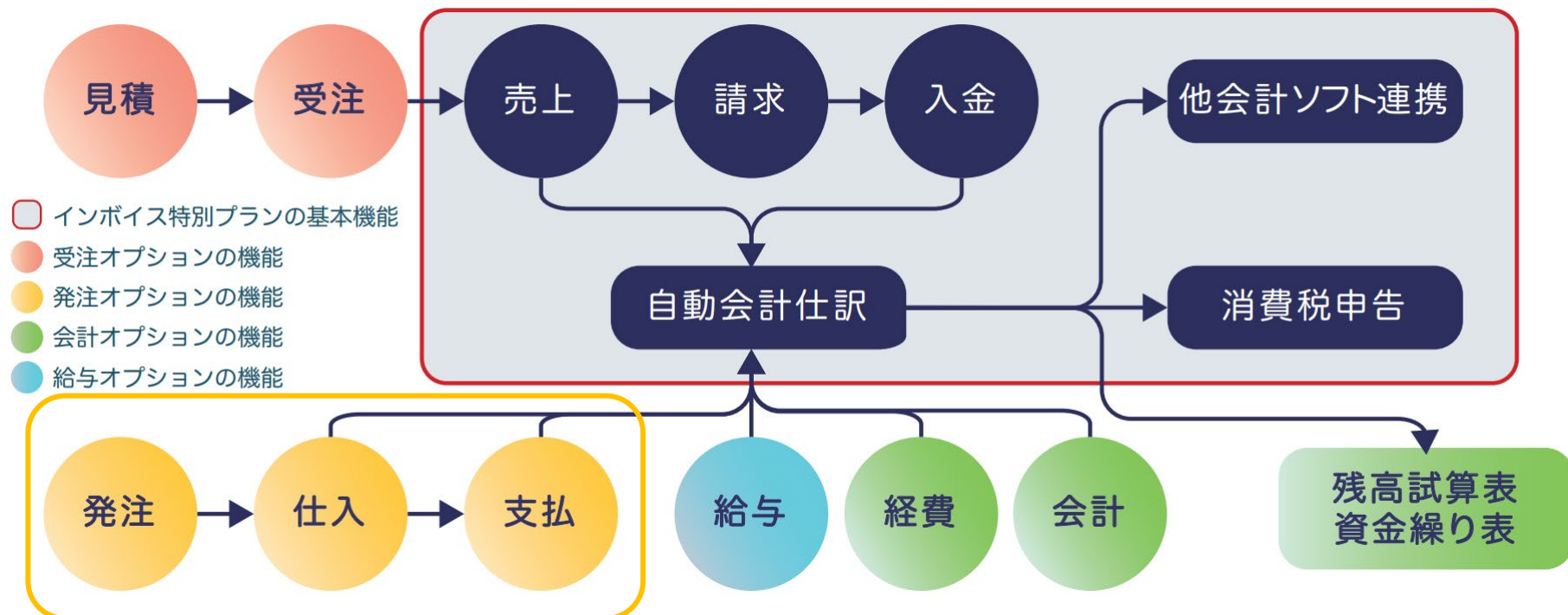


仕入
管理

バックオフィスまるごとDX化（電子化・自動化）ソリューションサービス



インボイス特別プラン料金表



| サービス名 | 価格(税別) | 備考 |
|--------------------------------------|----------|-------------------------------------|
| インボイス特別プラン (ユーザ3ID+得意先100件)※追加可能) | 月額3,000円 | 売上・請求管理・入出金明細自動入金消込 部門別 自動会計仕訳機能 |
| 電子取引機能(請求書電子送信) | (追加なし) | UN-CEFACTまたはJP-PINT/メール送信/FAX送信 |
| 他会計ソフト連携機能 | (追加なし) | 弥生・OBC・PCA・MJS・MF他、順次連携先拡大予定 |
| +発注オプション | 月額1,500円 | 受領請求書などの仕入・支払管理など |
| +OCRオプション | 月額1,000円 | 初回100枚+追加@1,000円/100枚 |
| +MoneyTreeオプション | 月額1,000円 | 10金融機関まで |

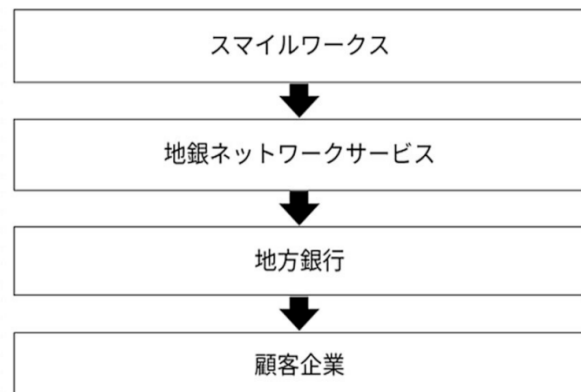
クラウドERPを銀行にOEM提供 「Banking ERP」としての展開

みずほ銀行・福岡銀行・北陸銀行・北海道銀行など約10行にOEM展開中

地銀通じ中小に業務システム

スマイルワークス、CNSと

クラウド利用のERPの提供の流れ



システム開発のスマイルワークス（東京・千代田）と地銀ネットワークサービス（CNS、東京・中央）は2023年4月から、地方銀行を通じて銀行の顧客である中小企業にクラウド利用の統合基幹業務システム（ERP）の提供を始める。複数地銀が同じシステムを提供することで、各地銀が連携してそれぞれの地元の中小企業を支援できる可能性がある。中小企業の経営を支援することで、地域経済の活性化につなげる狙いだ。

CNSは全国地方銀行協会の62行を対象に、スマイルワークスのクラウドERPを顧客企業に提供する地銀を募集する。地銀は銀行決済と一体的に、財務会計や給与計算、経費精算、販売・仕入れ管理、受発注の電子データ交換（EDI）といった機能を安価に提供できる。中小企業のデジタル変革や資金繰りの支援につなげられる。

スマイルワークスは20年10

月からみずほ銀行にOEM（相手先ブランドによる供給）によってクラウドERPを「みずほERP」として提供している。福岡銀行も21年7月から、十八親和銀行や熊本銀行も同年11月から銀行サービスのの一つとして商用展開している。CNSはこうした実績を踏まえて、地銀62行の過半数がスマイルワークスのクラウドERPを顧客企業に提供するよう目指す。

地銀はクラウドERPのサービス提供者になることで、中小企業の許諾を得て日々の取引状況や資金繰り、決済データを把握して融資などの判断に活用できる。複数地銀が同じシステムを提供することで、地銀同士が連携して地域間で地元企業の新規取引先のマッチングなどに役立てたり、地域間の経済分析に応用したりできる可能性もある。

スマイルワークスは地銀が顧客企業の財務データなどを活用して新たな支援ができるようにデータ分析手法などの

研究会の発足も検討している。

政府が23年10月に開始するインボイス（適格請求書）制度にも対応する。インボイス制度が始まると、事業者は消費税を支払った証明書として一定の要件を満たす請求書などが必要になるので経理業務のデジタル化が不可欠だ。スマイルワークスのクラウドERPは売り手企業が取引先に発行するインボイスをデジタル化し、必要であればファクスでも送れる。

さらに取引情報の電子保存を義務化した改正電子帳簿保存法（電帳法）にも対応できる。22年1月施行の改正電帳法は2年間の猶予期間があるものの、すべての法人の電子取引の取引情報について、一定の要件を満たした方式での保存を義務化した。保存する取引情報は、取引に関して受領や交付をする注文書や契約書、送り状、領収書、見積書などの記載事項が含まれる。

（大豆生田崇志）



| 商品コード・JANコード | 商品名・商品名（下段） | 数量・単位 | 販売価格・販売単価（本体） | 販売額・販売額（本体） | 原価額・原価率 | 税額 |
|--------------|-------------|-------|---------------|-------------|---------|----|
| SV001 | サービス設計 | 5.00 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |
| SV001 | アプリケーション設計 | 10.00 | 2,000,000 | 20,000,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 2,000,000 | 20,000,000 | 0 | 0 |
| SV001 | アプリケーション開発 | 20.00 | 2,000,000 | 40,000,000 | 0 | 0 |
| | 商品名（下段） | 人月 | 2,000,000 | 40,000,000 | 0 | 0 |
| SUM001 | シフト人員確保 | 5.00 | 1,500,000 | 7,500,000 | 0 | 0 |

スマイルワークスのERPの画面イメージ

[個人のお客さま](#)[法人のお客さま](#)[みずほ銀行について](#)[ニュースリリース](#)[採用情報](#)[English](#)[文字サイズ](#)[ログイン](#)[ホーム](#) > [法人のお客さま](#) > [決済サービス](#) > みずほERP[決済サービス](#)[EBサービス申込ネット受付](#)[みずほe-ビジネスサイト](#)[みずほビジネスWEB](#)[みずほERP](#)[みずほERP 価格](#)[みずほERP 導入を検討中の方へ](#)[みずほERP 使い方ガイド](#)[みずほビジネスモバイル](#)[みずほWEB帳票サービス](#)

みずほERP



みずほERPは、販売管理・財務会計・給与計算の業務を効率化する中小企業向けクラウドサービスです。

[トップ](#)[価格](#)[導入を検討中の方へ](#)[使い方ガイド](#)

OEM提供事例：福岡銀行(十八親和銀行+熊本銀行)



クラウドサービス「**ふくぎんEASYBIZ**」で

受発注業務から銀行決済までの作業がスムーズに！

ふくぎんでは、地場企業のみならずの受発注業務から銀行決済までの一連の業務を効率化するために「ビジネスバンキングWeb」と連携する「ふくぎんEASYBIZ」の試験提供を実施しております。試験提供期間中は、初期費用・月額費用ともに無料！ぜひこの機会にお試しください。

受発注業務における様々な場面で幅広くサポートします！



これまでの問題点

主に左図の①～⑥において

受発注業務が煩雑で面倒

見積書や請求書の作成の度に同じ取引内容を入力しなければならず、効率が悪い。都度、書類の作成・郵送業務等時間のかかる業務となっている。取引件数が増えれば、経費もかさんでしまう。

主に左図の⑦において

月末月初の
集計業務が手間

月末月初に取引先ごとに請求額・入金額を集計するのが手間。データ管理がバラバラで、手入力や集計作業が発生。請求業務も事務量が多く、月末月初の繁忙の要因となっている。

主に左図の⑧において

振込業務・入金確認が
手間と面倒

取引先ごとの振込業務が非常に手間、取引件数が多ければ事務量の負担も大きくなる。取引先からの入金確認・消込にも時間がかかり、面倒である。

主に左図の①～⑧において

外出先で
受発注業務ができない

受発注や請求等の作業は、会社に行かないとできないので、外出先等での急な対応が難しい。コロナの影響で在宅勤務が増え、受発注・決済業務が滞ってしまう。

ふくぎんEASYBIZなら

アナログ業務必要なし！

電子取引・帳票で
すべて解決

商品名・数量・価格等の各データは、一連の取引で引継がれるので、入力作業が簡単に！アナログ業務が削減され、ペーパーレスや郵送料削減といったメリットも。

集計業務負担軽減！

データ管理・
集計業務の簡素化

ボタン1つで集計業務が完了。受発注からデータを一括管理しているので、紙とデータの二重管理も必要なし。

カンタン決済！

ビジネスバンキングWeb
連携でWeb完結！

集計された振込データは、ビジネスバンキングWebに自動連携され、再入力不要。また、面倒な入金確認や消込作業がビジネスバンキングWebと連携することで自動化。

どこからでもアクセスできる！

外出先からの
利用・在宅勤務にも対応

外出先・在宅・複数拠点でも、受発注業務はオンラインで可能。スマートフォンやタブレットからも利用することができ、働き方改革や生産性向上にも！

期待できる
削減コスト例

受注企業で 年間 約 **98,000** 円

(月間の業務削減時間 190分*1 × 12ヶ月) × 時間当たり給与 2,585円*2

*1 本サービスを利用した受注企業の受注業務が月間10件と仮定

*2 年間平均給与が441万円(国税庁発表給与・退職金状況 平成30年分より) ÷ 年間総業務削減時間 1,706時間(厚生労働省毎月労働時間調査 平成30年分より)

EASYBIZなら
作業時間*も
大幅削減！

これまで
EASYBIZなら

発注
時間

およそ 23分
およそ 7分

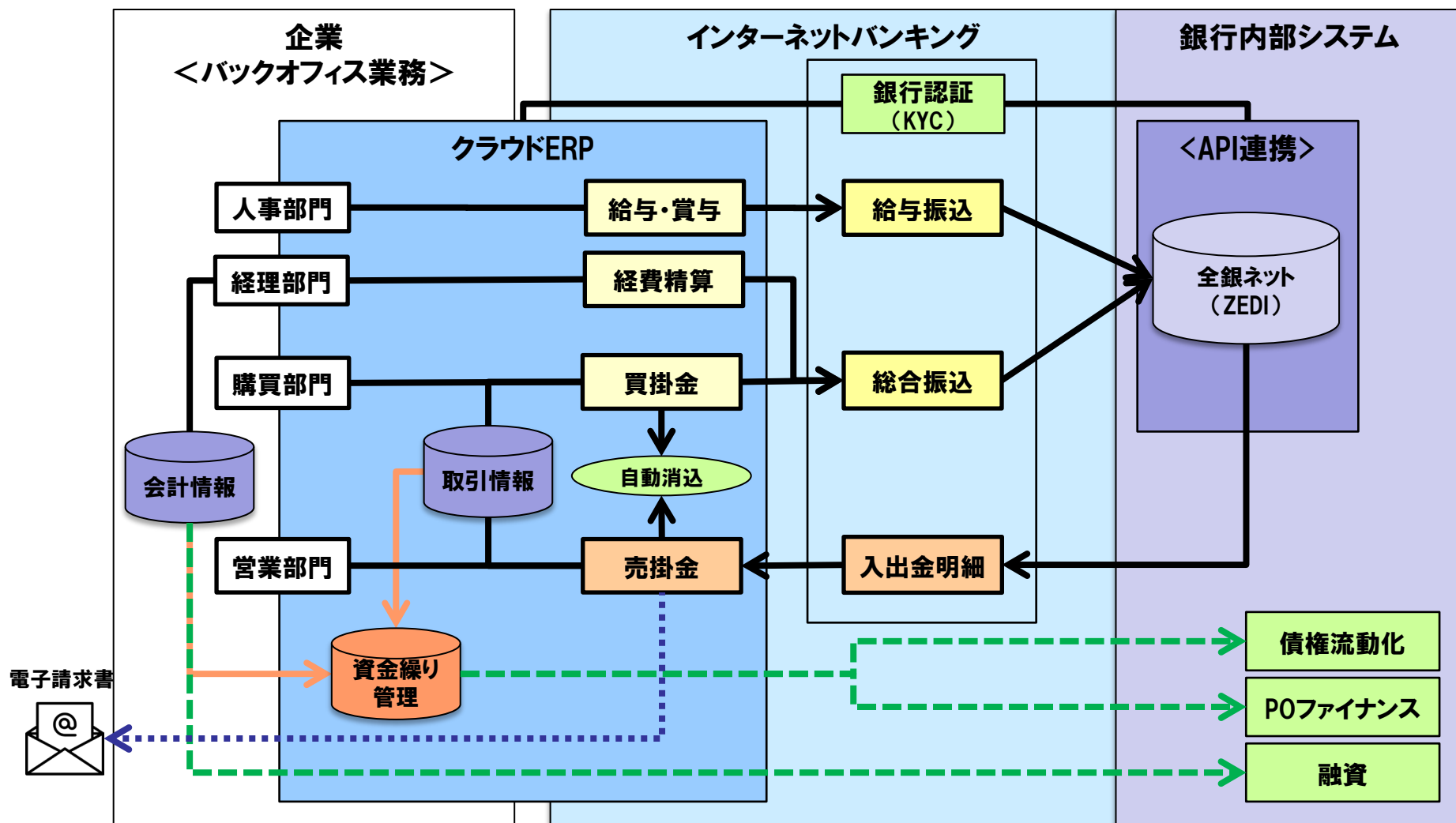
受注
時間

およそ 24分
およそ 5分

クラウドERP with 銀行サービス連携

銀行本体のサービスとして「銀行サービスの付加価値」を提供するサービス形態

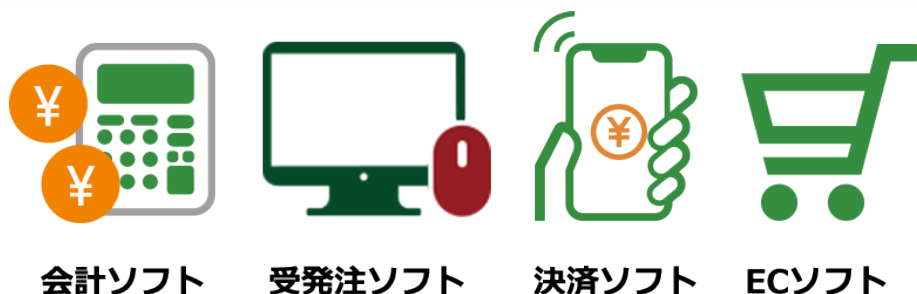
※金融庁より「銀行業務システム」として事業化を認められた唯一のクラウドERPサービス



IT導入補助金

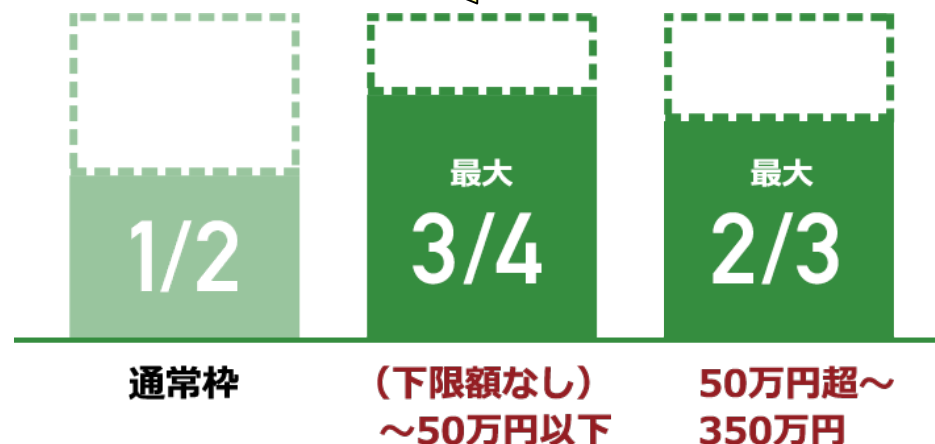
デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型)

インボイス制度も見据えた企業間取引の
デジタル化を支援します。



**2つ以上の業務を連動させると
2年分の利用料金+導入支援費用
の3/4を補助!**

**インボイス対応／電帳法対応で
受発注管理+請求書管理
+決済連携+会計連動を実現!**



インボイス特別プラン:IT導入補助金SIM(税別)



| 【インボイス特別プラン】 | 料金 | 内容 | 備考 |
|----------------|--------|-----------------------------|--------------------|
| インボイス特別プラン | 3,000 | 3 ID付・社員20名まで・取引先各100社まで | インボイス対応・他会計ソフト連携機能 |
| MoneyTreeオプション | 1,000 | 入出金明細データ取得 | 複数銀行口座一括取得 |
| 受注オプション | 1,500 | 見積管理・受注管理 | 電子帳簿保存法対応 |
| 発注オプション | 1,500 | 発注管理・仕入管理・支払管理 | 適格請求書事業者番号確認など |
| 会計オプション | 2,000 | 経費精算・仕訳入力・残高試算表・資金繰り表・決算書など | 会計ソフト機能全般 |
| 給与オプション | 10,000 | 出退勤管理・給与計算・源泉税・社保・住民税・通勤費など | 給与ソフト機能全般 |

| 【導入支援サービスパック】 | 料金 | 単位 | 内容 |
|------------------|---------|-------------|--|
| ①導入支援サービスパックA | 280,000 | 1 ワークス単位 | 操作指導3時間×3回（1 ワークスの初期設定及びマスタ登録方法及び日常操作のご説明） |
| ②サービスパックA：ワークス追加 | 180,000 | 1 ワークス単位 | 導入支援サービスパックAの追加ワークス分の導入支援サービス追加料金 |
| ③導入支援サービスパックB | 460,000 | 1 ワークス単位 | ①+ 1 ワークスの初期設定内容のヒアリング及び初期設定代行（最終確認を頂きます） |
| ④サービスパックB：ワークス追加 | 360,000 | 1 ワークス単位 | 導入支援サービスパックBの追加ワークス分の導入支援サービス追加料金 |
| ⑤導入支援サービスパックC | 640,000 | 1 ワークス単位 | ②+ 主要マスターデータ及び残高の登録代行（必要データを所定形式で提供頂く前提） |
| ⑥サービスパックC：ワークス追加 | 540,000 | 1 ワークス単位 | 導入支援サービスパックCの追加ワークス分の導入支援サービス追加料金 |
| ⑦追加導入支援パック | 60,000 | 1 作業単位（3時間） | 追加工数が発生した場合や業務プロセス整備など追加要件など必要に応じて追加頂きます |

※「インボイス特別プラン」は1ワークスと見做します。オプション等を追加した場合は必要数分「追加導入支援パック」を追加ください。

【IT導入補助金活用した場合の1社当たりに負担額SIM】

<インボイス対応プラン：基本料金>

- 初期費用460,000円＋月額費用3,000円／月×24カ月＝532,000円
- ユーザ企業の2年間の負担金額133,000円（デジタル化基盤類型）※3年目からは3,000円／月

<インボイス対応プラン：フルオプション>

- 初期費用640,000円＋月額費用19,000円／月×24カ月＝1,096,000円
- ユーザ企業の2年間の負担金額309,778円（デジタル化基盤類型）※3年目からは19,000円／月

受賞実績・取得認定など



日経BP社が調査したクラウドサービスの「汎用業務系SaaS部門」でSmileWorksが第6回～第10回（最終回）まで5回連続で「ベストサービス」に選出されています。



金融庁が銀行システムとの連携可能な事業者としてSmileWorksを「電子決済代行業」として登録しています。



ASPIC（一般社団法人日本クラウド産業協会）が選考した「ASPICクラウドアワード」でSmileWorksが「ASP・SaaS部門で「ベンチャー大賞」に選出されています。



JIIMA（公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会）が「電子帳簿保存法」対応システムとして「SmileWorks」を認定しています。



JIPDEC（一般財団法人日本情報経済社会推進協会）の「あんしんかんベストプラクティス」でSmileWorksが認証セキュリティのベストプラクティスに選出されています。



中小企業庁が推進する共通EDI（電子取引）の対応製品及び対応プロバイダーとしてITCA（特定非営利法人ITコーディネータ協会）が認定しています。



CSPA（一般財団法人クラウドサービス推進機構）の「クラウドサービス認定」にてSmileWorksが総合的に中小企業向けのSaaSとして最適化されたサービスとして認定されています。



SmileWorksはJIPDEC（一般財団法人日本情報経済社会推進協会）が「個人情報保護法」に基づく情報管理体制の監査で認定を取得しています。

米国IT専門誌「CIO Review」でAward獲得



Awarded by
CIOReview APAC

株式会社スマイルワークス

- 所在地 : 東京都千代田区猿楽町2-8-16-平田ビル7F
- 連絡先 : TEL:03-5620-9710 FAX:03-5620-9711
- URL : <https://www.smile-works.co.jp/>
- 資本金 : 107,848,485円(資本準備金含む)
- 代表取締役社長 : 坂本 恒之

【主な事業】

- クラウドEDP+電子取引+金融連携事業

【主な実績】

- 経産省 : J-SaaS事業
- 総務省 : SaaS連携高度利活用事業
- 中小企業庁 : 次世代データ連携基盤事業
- 金融庁「電子決済代行業」登録
- 日本商工会議所「簿記検定試験クラウド」
- 金融庁より「銀行サービス」事業として認定
- デジタル庁「取引と決済連携WG」委員

【代表プロフィール】

- 某大手企業 商社事業担当
- インターネットセキュリティベンチャー
- IBMソフトウェアマーケティング責任者
- 金融サービスベンチャー 創業→売却
- 弥生株式会社 執行役員
- **株式会社スマイルワークス 代表(現任)**
 - ITコーディネータ協会評議委員(現任)
 - クラウドサービス推進機構 発起人理事(現任)
 - つなぐITコンソーシアム 発起人理事(現任)

【出版物】

「生産性を向上させるクラウド徹底活用入門」

<http://goo.gl/Dylg2>